

大牟田市立歴木中学校だより

くぬぎ



令和4年
9月28日(水)
第8号

校長 北島三津子

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成19年度から始まった全国学力・学習状況調査は、「全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上」「各学校が生徒一人一人の学力・学習状況を把握し、教育指導や学習の改善等に役立てる」ことを目的として、全国の小6と中3を対象に行われています。本年度は4月19日に実施され、3年生75名が調査を受けました。

この調査によって測定できるのは、「学力の特定の一部」に過ぎず、人間にとって大切なものがこの一部分の点数により評価されるものではありません。特に、学力を支えるものとして、基本的な生活習慣や自尊感情・規範意識があるということは言うまでもありません。

8月下旬に、設問ごとの出題の趣旨や正答率をはじめ、より詳細な結果が示されました。3年生につきましては、9月上旬に個人票を配布したところです。

本校では、本校生徒の解答の傾向を調べるとともに、全国平均と比較しながら、特に低い正答率の問題について具体的方策を検討し、授業改善へと繋げていきます。また、少人数授業や補充学習も計画的に行っていく予定です。ご家庭におかれましても、家庭学習の充実に向けて学習環境を整えていただく等のご協力をよろしくお願い致します。

＜本年度の結果について＞

◇国語・・・全国平均、福岡県平均より、やや低い正答率です。

★最も大きい課題は、出題の趣旨「事象や行為などを表す多様な語句について理解すること」です。次に「文章表現と同様の技法で書かれた文を考えること」「知識技能の応用力」に課題が見られます。

◇数学・・・全国平均、福岡県平均より、やや低い正答率です。

★最も大きい課題は、出題の趣旨「文字式への代入問題など、基礎基本の簡単な応用について」です。次に「基礎基本の定着と、応用して考える力」に課題が見られます。

◇理科・・・全国平均、福岡県平均より、かなり低い正答率です。

★どの領域も課題がありますが、特に「生命」を柱とする領域に課題が見られます。

同時に実施した生徒質問紙の回答で全国の割合との比較は次のようになっています。

◎将来の夢や目標を持っていますか(当てはまる：全国39.8%本校41.3%)

◎自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか
(当てはまる：全国32.8%本校41.6%)

◎1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(2時間以上：全国4.6%本校9.3%)

◎人が困っているときは、進んで助けていますか(どちらかといえば当てはまる：全国47.8%本校54.7%)

▲自分には、よいところがあると思いますか(当てはまる：全国36.0%本校21.3%)

▲自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
(当てはまる：全国31.4%本校28.0%)

▲学校の授業以外に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
(3時間以上：全国9.9%本校4.0%)

(30分以上1時間未満：全国17.0%本校29.3%)

▲1日当たりどれくらいの時間、携帯やスマホを使用しますか

(4時間以上：全国16.3%本校29.3%)

(全くしない：全国11.9%本校8%)

＜全国平均から比較すると ◎良好である ▲課題がある＞

※ 良いところはさらに伸ばし、課題があるところは改善していきましょう。